

# 高浜高校が初優勝! 県大会に出場が決定!

8月13日～27日に開催された秋季東海地区高校野球 愛知県大会 西三河地区予選において、高浜高校が並み居る強豪校を抑え、初優勝を果たしました。

県大会では、地区予選を勝ち抜いた51校と、夏の甲子園に出場した愛工大名電を加えた合計52校で戦い、うち、上位3校が、10月中旬から始まる東海大会に出場することができます。優勝の喜びと県大会出場の意気込みなどを、部員・監督・校長先生に伺いました。



▲高浜高校野球部の皆さん(決勝会場の刈谷球場にて) [写真提供:高浜高校]

## 西三河地区予選 高浜高校の戦績

※( )内は対戦校

2回戦 (知立)	10 - 7
3回戦 (安城学園)	3 - 0
準決勝 (刈谷)	7 - 2
決勝 (愛産大三河)	4 - 0



▲部員・監督などの名前がズラリ。応援には欠かせないグッズです。



▲高浜市在住の選手たち。部員は30人中11人が高浜市在住(高中出身8人・南中出身3人)。※取材当日は1人不在でした。

### 主将：尾嶋耕成さん(2年生)

一戦、一戦を勝ち抜き、気づいたら優勝していたというのが実感です。緊張はなく、全員、伸び伸びとプレーすることができたのが、優勝という結果につながったと思います。練習は毎日2時間。土日は午前中のみ。限られた時間に集中して取り組むことを心がけています。今後も、全員で力を合わせ、普段どおり、伸び伸びとプレーを楽しみ、思い切って挑戦していきたいと思っています。

### ピッチャー：池田郁歩さん(2年生)

連投になりましたが、1球1球を大切に投げることを心がけました。味方の援護に大変助けられました。県大会でも仲間とともに戦う喜びを味わいたいと思います。

### キャッチャー：坊タクヤさん(2年生)

選手の調子を見て、リズムを崩さないことを心がけています。予選では他校に知り合いがたくさんいましたが、ボールだけに集中して戦いました。

### マネージャー：近藤沙瑛子さん(2年生)

選手の健康管理に気を配っています。大会で力を発揮できるよう、しっかりと支えていきたいと思っています。

### 【山下統司監督の話】

高浜高校に赴任して3年目です。夏の大会は2年生中心で戦い、3回戦まで進むことができました。これは9年ぶりのことでした。

今回の優勝は、夏の大会の主軸が残って新チームを結成したことも一因かも知れません。

指導にあたっては「平常心」「集中」を心がけるよう、選手に呼び掛けています。今大会は、非常に選手がたくましかった。いつもどおりのことを実行し、選手たちが自ら試合を進めていきました。優勝はその結果です。

県大会でも「いつもどおり」を心がけ、のびのびとしたプレーを期待しています。



▲笑顔で語り合う村松校長と選手たち



▲学校内の至る所に掲示されている「祝・優勝 県大会出場!」の貼り紙

### 【村松利之校長の話】

最近、市民の皆さんから「高浜高校は明るく、活気が出てきた」との言葉をいただくことが増えました。その核の一つが野球部です。

今回の優勝は、普通の選手たちが地道に力をつけた結果。「やればできる」を実証しました。

県大会に出場するからには、大きな目標を持って欲しい。そして、高浜市民に元気を与え、皆さんに愛される生徒に育てて欲しいと願っています。

皆さんの日ごろの応援・励ましが、生徒たちの頑張りの源です。今後も温かく見守ってくださいますよう、よろしくお願ひします。



▲選手の頑張りを裏で支えるマネージャーたち(6人中4人が高浜市在住)



▲稗田川沿いには、選手たちから市民に対するメッセージが